

野菜の需給・価格動向レポート(平成26年8月18日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	7月の価格情報			8月の価格情報			生育及び価格の8月の見通し	
	平年価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額		平年価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額			
		中旬	下旬		上旬			
葉 茎 菜	キャベツ	74.19	64	62	74.19	68	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：15,330t (100)</li> <li>・主産地：群馬 (78)、岩手 (14)、北海道 (3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬産は、台風の影響で収穫の一時遅れがあるものの、今回の降雨で干ばつ傾向と小玉傾向の解消に伴い平年並みの出荷の見込み。岩手産は、台風で一部ほ場の冠水や収穫の遅れなどを除き大きな影響は見られず、天候の回復により収穫が進むことから平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・群馬産及び岩手産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。</li> </ul>
		88.91	63	67	88.91	75	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：4,40t (102)</li> <li>・主産地：群馬 (78)、長野 (21)</li> </ul>	
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	273.33	304	261	273.33	221	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込数量：4,190t (100)</li> <li>・主産地：茨城 (38)、青森 (22)、北海道 (9)、秋田 (8)、輸入 (6)、千葉 (3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森産は、最近の降雨により、ほ場での収穫が少し遅れ気味であるものの、目立った病害もなく生育は順調なことから、平年並みの出荷の見込み。茨城産は、台風による大きな影響もなく、生育は概ね順調であることから平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・茨城産及び青森産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を下回っている価格は、平年並みに推移する見込み。</li> </ul>
		487.13	238	277	487.13	314	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込数量：200t (100)</li> <li>・主産地：香川 (25)、徳島 (22)、三重 (14)、奈良 (14)、大阪 (9)</li> </ul>	
	はくさい	58.82	57	59	78.06	83	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：5,820t (100)</li> <li>・主産地：長野 (92)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野産は、品種の切り替わりとこれまでの天候不順による影響で現在小玉傾向で少なめの出荷となっているが、台風の大きな影響もなく、今後は回復が見込まれることから、平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・長野産の出荷は8月下旬は平年並みの出荷が見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。</li> </ul>
		62.79	57	54	88.72	85	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,800t (104)</li> <li>・主産地：長野 (100)</li> </ul>	
	ほうれんそう	583.95	605	639	583.95	632	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：800t (101)</li> <li>・主産地：栃木 (28)、群馬 (27)、茨城 (18)、岩手 (11)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬産は、台風による被害はほとんどみられないが、作付面積の減少や暑さによる生育の停滞から、平年よりやや少なめの出荷の見込み。栃木産は、台風の影響はほぼ見られず、生育は概ね順調で平年並みの出荷の見込み。茨城産は台風の影響はなく、平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・群馬産はやや少なめの出荷が見込まれるもの、栃木産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。</li> </ul>
		670.86	614	659	670.86	647	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：370t (92)</li> <li>・主産地：岐阜 (86)、北海道 (11)</li> </ul>	
	レタス (結球)	120.13	112	133	158.27	138	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：9,660t (95)</li> <li>・主産地：長野 (87)、群馬 (11)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野産は、これまで小玉傾向により少なめであったが、作柄が回復したことから今後は平年並み若しくはやや多めの出荷の見込み。群馬産は、台風の影響はほぼ見られないものの、引き続き少なめの出荷の見込み。</li> <li>・長野産の出荷が平年並み若しくはやや多めと見込まれることから、価格は平年並み若しくは引き続き平年を下回って推移する見込み。</li> </ul>
		125.61	109	140	152.57	149	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,100t (97)</li> <li>・主産地：長野 (99)</li> </ul>	
果 菜	たまねぎ	84.85	109	117	84.85	124	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：9,800t (100)</li> <li>・主産地：北海道 (35)、兵庫 (30)、佐賀 (20)、輸入 (6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道産は、現時点では台風の影響は見られないものの、7月の干ばつが影響し玉肥大が進まず、産地により生育のばらつきが見られる。盆明けから本格的な出荷となり市場向けの出荷は概ね平年並みの出荷を見込む。兵庫産は、貯蔵品の出荷であるが、在庫状況を踏まえ、今後は平年より多めの出荷の見込み。佐賀産も現在は貯蔵品の出荷であり、前倒し出荷により平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・北海道産、兵庫産及び佐賀産の市場向け出荷が平年並みと見込まれるが、北海道産の作柄見込みにやや懸念もあることから、現在平年を上回っている価格は、平年並みに近づくものの平年をやや上回って推移する見込み。</li> </ul>
		84.85	111	113	84.85	125	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：3,200t (93)</li> <li>・主産地：兵庫 (85)、北海道 (8)</li> </ul>	
	きゅうり	210.69	204	186	210.69	180	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：8,010t (100)</li> <li>・主産地：福島 (40)、岩手 (22)、秋田 (15)、宮城 (5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島産は、台風で擦れ果が少し発生したものの、全体的には大きな影響はなく生育は概ね順調で平年並みの出荷の見込み。岩手産は、成り疲れと最近の低温により、やや少なめの出荷となっているが、台風の影響もなく生育は順調で平年並みの出荷の見込み。秋田産は、最近の天候不順により出荷量は少なめであるが、生育は順調であることから、平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・福島産、岩手産及び秋田産が平年並みの出荷が見込まれることから、台風等の影響で一時大きく上昇した価格は、平年並みに近づく見込み。</li> </ul>
		221.71	195	182	221.71	185	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,200t (106)</li> <li>・主産地：福島 (37)、北海道 (27)、愛媛 (23)</li> </ul>	
	トマト (大玉)	229.51	270	248	229.51	212	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：10,270t (100)</li> <li>・主産地：青森 (24)、北海道 (19)、福島 (17)、群馬 (11)、岩手 (7)、千葉 (7)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森産は、一部のほ場で豪雨によりハウス内が浸水し、収穫の遅れはあるが台風の大きな影響はなく、生育は順調なことから引き続き平年並みの出荷の見込み。北海道産は、天候に恵まれ生育は順調で前倒し出荷となっていることから、今後は平年並み若しくは平年よりやや少なめの出荷の見込み。福島産は、台風による影響はないが、7月下旬の高温により一部で落花が見られたことから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。</li> <li>・青森産は平年並みの出荷が見込まれるもの、北海道産及び福島産が平年をやや下回る出荷が見込まれることから、現在平年を下回っている価格は平年並みに近づく見込み。</li> </ul>
		271.33	288	264	271.33	234	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,700t (98)</li> <li>・主産地：北海道 (38)、岐阜 (34)、岡山 (12)</li> </ul>	
	なす	209.55	332	255	209.55	216	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：5,570t (105)</li> <li>・主産地：栃木 (29)、群馬 (28)、茨城 (26)、埼玉 (7)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木産は、7月は平年より少なめの出荷であったが、現在作柄は回復していることから平年並みの出荷の見込み。群馬産は、2月の豪雪の影響があり、露地物の作付が増加していることから平年並み若しくは平年よりやや多めの出荷の見込み。茨城産は、台風による影響はなく、病害の発生もないことから生育は順調で、平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・栃木産及び茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年並みで推移する見込み。</li> </ul>
		221.72	260	246	221.72	259	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：1,280t (105)</li> <li>・主産地：山梨 (24)、徳島 (20)、大阪 (11)、京都 (10)、奈良 (8)、愛媛 (6)</li> </ul>	
	ピーマン	251.50	300	253	263.58	277	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,050t (100)</li> <li>・主産地：岩手 (42)、茨城 (21)、福島 (18)、青森 (13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手産は、成り疲れと最近の低温によりやや少なめの出荷となっているが、今後は出荷の増加が見込まれることから、平年並みの出荷の見込み。茨城産は、春物の作型の出荷は終了し、秋物の作型の生育は順調であることから平年並みの出荷の見込み。なお、これら産地では現時点では台風の影響は見られない。</li> <li>・岩手産及び茨城産の出荷はが平年並みと見込まれることから、価格は平年並みで推移する見込み。</li> </ul>
		266.65	270	225	282.16	232	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：540t (100)</li> <li>・主産地：青森 (21)、兵庫 (18)、北海道 (12)、福島 (12)、愛媛 (10)、大分 (9)</li> </ul>	
根 菜	だいこん	94.60	73	70	94.60	73	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：9,340t (100)</li> <li>・主産地：北海道 (73)、青森 (21)、岩手 (4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道産は、秋作の播種期の天候にも恵まれ、生育も順調で平年よりやや多めの出荷の見込み。青森産は、8月上旬の局地的な豪雨に伴い、品質の低下やバラツキが一部で見られるが、全体的には生育は概ね順調で台風による影響もないことから平年並みの出荷の見込み。</li> <li>・青森産の出荷が平年並みと見込まれるもの、北海道産の出荷が平年よりやや多めと見込まれることから、価格は引き続き平年を下回る見込み。</li> </ul>
		100.39	76	72	100.39	75	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,800t (88)</li> <li>・主産地：北海道 (78)、岐阜 (11)、青森 (9)</li> </ul>	
	にんじん	133.01	102	106	123.08	116	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：6,580t (105)</li> <li>・主産地：北海道 (81)、青森 (16)、輸入 (2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道産は道南地区からの出荷はほぼ終了し、後続の産地は小ぶりの出荷となつているものの、生育は順調であることから、平年よりやや多めの出荷の見込み。青森産は、春夏ものの作型の出荷はほぼ終了し、後続の秋作は9月上旬ごろから出荷となる見込み。</li> <li>・北海道産の出荷が平年よりやや多めと見込まれることから、価格は引き続き平年を下回って推移する見込み。</li> </ul>
		132.62	105	106	123.11	113	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：2,300t (104)</li> <li>・主産地：北海道 (91)、青森 (8)</li> </ul>	

